

なめがわ 議会だより

第148号

令和5年(2023年)2月1日

12月定例会



- 第234回定例会
- 議案審議

- 委員会報告
- 一般質問



第234回 滑川町議会12月定例会



第234回定例会は12月6日から9日に開催され、専決処分を含む計16件の議案が審議され、原案通り可決されました。一般質問では5人の議員が町の施策や考えを質しました。

議案番号	議 案 名 賛成○、反対×で記載。	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		宮島 一夫	高坂 清二	松本 幾雄	上野 葉月	井上奈保子	紫藤 明	小澤 実	北堀 一廣	上野 廣	菅間 孝夫	内田 敏雄	吉野 正浩	阿部 弘明	瀬上 邦久
条例に関する議案															
議案第69号	滑川町認可地縁団体印鑑条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	滑川町町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	滑川町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	滑川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	滑川町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度滑川町補正予算に関する議案															
議案第68号	専決処分の承認を求めることについて（一般会計（第3号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	一般会計（第4号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	国民健康保険特別会計（第2号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	下水道事業特別会計（第3号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	農業集落排水事業特別会計（第3号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	浄化槽事業特別会計（第2号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	水道事業会計（第3号）の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の議案															
議案第81号	町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第4号	滑川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※議長は賛否が同数の時のみ審議に参加

議案審議

Q&A

町税の法人税割の増額補正は

Q 町税の法人税割が5000万円と大幅に増額補正されているが、その内容は。

A 大手2社の確定申告に基づく増額補正である。

緊急支援給付金事務費

Q 給付金6750万円・対象135世帯の事業。事務費が約3%の約220万円。内容は。

A 時間外手当は、3名が計5時間を20週行つとして算定。システム改修費とは、業者によるデータ抽出作業費。他、通信費などである。全て国負担である。

臨時特別給付金は返済必要か

Q 「住民税均等割のみ課税世帯に対する臨時特別給付金」について、社協で行っている生活支援が国全体では1兆4000億円ほどになっているとのこと。非課税世帯は返済不要となっている。均等

割のみ非課税世帯の場合はどうなるのか。

A 給付金事業となっているため返済の必要はない。

国保の傷病手当金の対象人数と金額は

Q 傷病手当13万9000円は、いぶん少ないが見込みは何人か。

A 令和4年度の実績として10月の申請分が53万3119円。ひと月当たりの申請分から年間見込みを算出した。規定額から除いた分を補正額として計上。令和4年度分の支給申請状況は、現在10名。

予防接種健康被害調査委員会報償の予算措置は

Q 委員会報償費を予算措置する理由は。

A 委員会はコロナ禍になる前から設置されていた。今年において申請が1件、健康被害についての相談が1件あったので、委員会開催の報償費を予算措置した。

委員会のメンバー構成は。

A 町内内科医2名、東松山保健所長、町健康づくり課長の4人である。

予防接種委託料の減額は

Q 子宮頸がんワクチンの接

種委託料が減額とのこと。このワクチン接種による健康被害が問題となり中止となった経緯があるが、ワクチンの安全性が確認されている再開なのか。

A 子宮頸がんワクチンは、国の審議会で協議され、昨年11月に勧奨再開が決まった。ワクチンが改善されたということではなく、事例のデータが収集されたこと、各都道府県に副反応があつた場合の措置を行う医療施設が概ね揃つたといふことで、接種再開が可能になったと理解している。

マスクや黙食などが及ぼす子どもへの影響は

Q 今回、「マスクの着用などで子どもの権利が侵害されているのではないか」という陳情が出されているが。

A 国や県の通知に従い感染状況に応じて対応をしている。マスクについてはメリハリのある着脱を。屋内であれば距離が保てる、距離がなくとも会話がない場合は外してもよいなど。黙食についても教室の広さ、人数、机の向きなどで対応。

Q コロナ禍が続く中、心身の問題での訴えが学校にあっ

たか。

A マスクに限らず様々な意見をいただいている。発達段階や学習内容に応じてそれぞれに判断し対応をしている。

コミュニティセンターの指定管理委託は検討を

Q コミュニティセンターの指定管理によるシルバー人材センターへの委託に、町職員は全く配置されていないのか。

A コミュニティセンターとしては総務政策課、公民館としては教育委員会と2つの課が所管している。町の職員の常駐はしていない。

受付業務など指定管理にふさわしいかどうか。指定

管理のため現場で直接の指導ができない。利用者からすると話をどこにしたらいいのか分からないというようことがある。

A かつては職員を配置し事業を行っていた。今後の職員採用から再考の余地がある。

町職員の定年制延長について

Q 年金の支給年齢が遅れるための延長だが、再雇用されている人の扱いは。

A 既に定年した職員は、一

度退職しているので再任用職員となる。

Q 役職にある管理監督の職員は、60歳を超えてもそのまま管理監督としているのではないのか。

A 管理職職員については、退職をする年度の3月に管理監督の任から離れる。離れた後に、4月1日から定年延長ということ引き続き職員として勤務することになる。組織の新陳代謝が必要で、若手職員が昇級する機会が奪われてしまうことにならないよう制度の導入が行われる。

町で勤務している人の雇用が多様化する中での業務遂行になるが、職員が一致して取り組むに当たつての思いはどうか。今後の新規採用について伺う。

A 延長に伴い60歳で退職しない職員は、65歳まで正規職員として勤務することになる。町が行う定員管理に関しても影響が出てくる。順次定員管理計画の見直しを計りながら、新規職員採用も含め検討を進めていく。新規採用については定年延長とは別枠で考え、毎年ある程度の職員を採用していく。

省工型施設園芸産地
育成補助813万円

緊急対策事業費で県負担
金だが、内容は。

A ビニールハウスを利用して
いる経営者が申請してお
り、3件の合計額である。

就学援助の入学前支給 の実現

Q 就学援助の見直しについ
て。

A 入学前支給への対応分。
今年度補助要項の改定を行
い、来年度新入学する児童生
徒に対して、入学前支給が可
能となるような形で改正をし
た。

Q 中学入学については、こ
れまでの実績経過を踏まえた
形で人数、金額を算出して
いるのか。申請方法について
詳しく。

A 小学校については単価5
万4060円、人数は今年度
実績+新規要望。宮前小学校
13人、福田小学校5人、月の
輪小学校10人。中学校では、
現在小学6年生で就学援助を
受けている人数+新規見込み
で20人、単価6万円。これ
で算定し予算計上している。小
学校は新入学児となるため必
要になる。中学では、すでに

小学6年時に援助を受けてい
るため申請は不要。

子育て支援センター改
修工事2750万円

場所など詳細は。

A 学童クラブとして使うた
め、滑川幼稚園プレハブ部分
のトイレを学童用に改修す
る。

Q 予定の使用期間は。

A 長期的に学童クラブ施設
として利用する計画である。

滑川幼稚園預かり保育

Q 保護者負担金減額は、見
込みより利用が少なかったた
めか。

A 夏休みの利用が少なかっ
た。長期休み以外の平日は見
込みどおりの利用である。

トイレに生理用ナプキン

Q 消耗品費に生理用ナプキ
ンは計上されるようになった
か。

A 滑川中学校女子トイレに
設置する計画で調整中。
小学校にも設置してほし
い。

寺谷廃寺の調査結果は

Q 埋蔵文化財を調査した成
果は。

A 期待された時代より後の

ものではあったが、地盤改良
の痕跡があった。国・県の給
付金を用い、来年度以降もさ
らなる調査を続けることと
なった。

企業会計適用

Q 下水道・農業集落排水・
浄化槽事業に地方公営企業法
の規定を適用し、特別会計が
なくなるとのことだが、これ
による具体的な変化は。

A 会計の適用法が変わる
が、具体的な業務に変更はな
い。

滑川町水道事業におけ る給水人口の設定は

Q 給水人口2万1200人
の定義と、今後町の人口増加
地域への配水が現況の配水管
で耐えられるのか。

A 昨年度まで1万8000
人だったが、人口増加を見込
み2万1200人に修正し、
県の承認を受けた。配水管路
については実証し、給水人口
に十分耐えられるものとなっ
ている。今後さらに人口が増
えた場合は、配水管の太さ、
本数等で随時対応していく。

発議第4号 滑川町議会議員の議員報酬及び費用 弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

賛成

人事院勧告は上がる時だけ
でなく下がる時もある。そう
いったことも踏まえた上で、
今回の人事院勧告も受け入れ
るべきだと考える。

反対

議員報酬を議会自ら決める
ことに対して違和感がある。
議員の雇い主は町民であるに
も関わらず、その意向が何ら
反映されていない。いいの
か。自分自身、議員という職
につきながら、なぜもつと努
力をしてこなかったのかと自
戒の念を込めて、改めて議員
の皆さんに提案していきたい。
私たちが取り組んできた
住民のアンケートでも、議員
に対する視線は厳しいもの
がある。「議員の数が多い」「報
酬が多い」「何をやっている
かわからない」等、町議会は
この間努力し、広報や音声配
信、また議会改革として議会
報告会など努めてきた。しか
し近年はコロナ禍のため住民
との距離が遠くなっているの

ではないか。報酬や定数問題
は、住民自治や地域民主主義
の育成の条件、つくりと考える
問題でもある。

報酬問題という議員のな
り手不足問題の原因と言われ
ることがある。確かに滑川町
の議員報酬は近隣と比べて高
いとは言えないが、議員の稼
働時間から見るとそうとも言
えない。議員の役割である「住
民福祉の向上」のため、努力
する姿が住民に分かれれば、議
会、議員の魅力アップにつな
がるのではないか。つまり、
なり手不足は報酬が低いから
とは限らないのではないか。

全国町村議員会の「議員報
酬あり方検討会」の調査で
は、全国の30%の議会が「住
民参加」で報酬を検討してい
るとある。今後、わが町でも
「人事院勧告に基づく」など
という何ら根拠のない理由で
報酬を決めるのではなく、住民
参加で開かれた検討委員会な
どで議論しながら決めていく
ことを、議員各位にお願いし
たい。

総務経済建設常任委員会

期日 令和4年10月26日(水)

目的 本町における交通安全対策と防犯対策事業の

現況調査

内容 役場職員による説明と交通安全対策実施場所

の調査

○交通安全対策事業

町内における交通事故による人身事故件数は減少傾向にあり、令和4年は20件となっている。

対策事業としては、交通安全運動実施期間中における「交通安全のぼり旗」約600旗の掲出や、森林公園駅北口の電光掲示板による啓発、児童・生徒の交通安全教



新規信号設置箇所視察（福田信号）

○防犯対策事業

室の開催、交通指導員による交通安全活動などが行われている。

本町における犯罪発生認知件数は、令和4年7月末現在で28件あり、ほぼ自転車盗で、侵入窃盗は5件あった。

対策事業としては、自主防犯活動組織へパトロール用品（帽子、ベスト、腕章）の配付、地区における防犯ミニ講座、新入学児童へ防犯ブザー配付、車による防犯パトロール活動、こども110番の家などがあ

る。質疑応答では、①こども110番の家の利用の報告は今のところないこと。②つぎのわ駅での自転車盗が多い。③朝の通学の際に、横断歩道で止まらない車両があるなどの話合いがされた。③交通安全対策実施場所の現地調査（2か所）ア、町道116号線交通安全施設等設置場所（歩道整備が主な工事）イ、福田交差点側道部町道120号線信号設置場所

期日 令和4年11月16日(水)

目的 東松山工業団地町内企業視察研修

場所 フジミ工研株式会社

内容 企業側からの会社概要、滑川工場概要、ス

ライド等による説明、製造現場での説明、質

疑応答・意見交換会

フジミ工研(株)は、昭和

44年に設立され、本社を東京都千代田区、工場を茨城県取手市に開設し、昭和49年に滑川工場を開設した。製品は、土木用として上下水道事業の管路や道路事業・鉄道事業のトンネル等に使用されるRCセグメント(強化されたコンクリート)と、建築用として建物の基本となる部材(梁、バルコニー、柱、階段など)



フジミ工研(株)工場視察

を最新設備により製造し、販売している。建物の建設部材を現場に運び入れることにより、現場での型枠組立作業の減少、工程の簡略化により、工期の短縮が図られるとのこと。

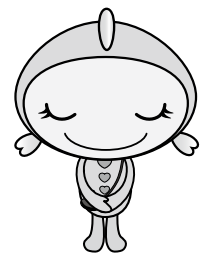
工場の見学では、土木用セグメント及び建築用コンクリートの製造現場での説明を受けた。

意見交換等では、①工場の規模は、一般的な工場と比較すると大規模。②建築用部材の製造により、建築のスピードが早くなった。③鉄筋コンクリートのひび割れ軽減、強度の向上等品質向上に努めており、当社は、「技術は不可能を可能にする。」「まじめにものづくり」の技術集団「フジミ工研」と掲げ日々研鑽している企業であるとのことがあった。



令和4年度 議会報告会中止のお知らせ

滑川町議会では、毎年2月に1年間の活動報告と意見交換を目的とした議会報告会を開催してまいりました。しかしながら本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とさせていただきます。



滑川町マスコットキャラクター ターちゃん

町政と関わり ここが聞きたい 一般質問

12月定例会では5人の議員による一般質問が行われ、町政全般について活発に議論されました。なお、議論の詳細については、下記をぜひご覧ください。

- 議事録 ※次の定例会までに公開
滑川町ホームページ→議会→会議録
- 議会音声配信 ※議会当日夕方には配信
滑川町ホームページ→議会→議会音声インターネット配信(録音)→滑川町議会音声インターネット配信



議会

1 吉野 正浩 ▶P.7

- 新町長のまちづくり構想を問う
- 中学校部活動の地域移行
- 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放送終了後の取組

2 小澤 実 ▶P.8

- AEDについて
- 羽尾地区の将来のまちづくり

3 内田 敏雄 ▶P.9

- 農業施策について
- 不法投棄対策について

4 上野 葉月 ▶P.10

- 宮前小学校プール建設計画
- ゲノム編集トマト種子の小学校へ配布
- 新型コロナ対策の予算

5 阿部 弘明 ▶P.11

- 太陽光発電設備の設置に関する町の許可条件
- 学校給食は町独自で調理を
- 給食の食べ残しは資源に
- 学校図書館に新聞を
- 平和行政について

※一般質問

議員が町の行財政にわたる執行状況や将来への方針等について所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点を問い質すこと。

文教厚生常任委員会

期日 令和4年11月18日(金)
 目的 町内新設保育園・学童保育視察
 場所 よつば保育園
 つきのわ学童クラブ
 役員職員による説明と現場での施設長からの説明・見学
 内容
 ○よつば保育園
 ・運営者 特定非営利活動

法人 幸の会
 羽尾にある認可保育園で定員は60名、学童保育の定員は24名、他に育児支援室があり主に未就園児と保護者への育児支援を行う。昨年、学童保育等のための別棟を増築した。園舎北側には畑や梨園など自然が広がり、園外活動の場となっている。
 園児・保育士共に充足して



よつば保育園（開所4年目）

いる。
 ○つきのわ学童クラブ
 ・運営者 社会福祉法人 さとう会
 都（工業団地との境）に新設された学童クラブで、定員は39名である。運営者はつきのわ保育園と同じで、連携している。宮前小学校・月の輪小学校へ迎えの車を出している。
 施設内は新しく、すっきりとしている。



つきのわ学童クラブ（開所1年目）



よしの まさひろ
吉野 正浩 議員

問 新町長の喫緊の課題は

答 選挙公約は確実に 取り組んでいく

新町長のまちづくり 構想を問う

問 新町長が目指す政策の基本方針と喫緊の課題について町長に伺う。

答 目指す政策の基本的考え方は、町の上位計画である第5次滑川町総合振興計画に沿って事業を進め、毎年、事業評価により見直しを行い、町の将来像であるスマイルタウンを目指し、随所にピカッと輝く考えを提案しながら、行政を進めていきたい。喫緊の課題としては、公約であるスクールバスの導入、福祉施設の建設、コミュニティセンター建設がある。特に、スクールバス導入を最優先順位と位置づけ、取り組んでいきたい。

問 スクールバス導入ありきなのか、他の方法は考えていないのか。

答 スクールバス導入を優先的に考えていくが、区域外通学も選択肢の一つとし、東松山市と交渉をさせていただく。

問 コミュニティセンターは老朽化し、多くの町

民が建替えの必要性を感じていると思うが。

答 施設の建設に向け、任期中に取り組んでいきたい。
要望 建設用地については、現在、役場周辺に一局集中している。分散配置の検討も必要。

中学校部活動の地域移行について

問 教員の負担軽減を目的し、公立中学校における週末の部活動の指導を外部の人材に委ねる「地域部活動」について、国の方針では、来年度から段階的に開始し、3年間で完全な移行を目指している。そこで、
①中学校部活動の状況②部活動地域移行の概要とその課題③本町における移行への取組について伺う。

答 中学校の部活動に所属している生徒は、運動部が377人、文化部が154人で91.2%が部活動に所属している。地域移行の概要は、国においてガイドラインの案が示され、年度内に確定される予定。県でもこれを受け、指針や



老朽化し建替えの検討が必要なコミュニティセンター

手引の作成に取り組んでおり、年度内発出を目的としている。移行先には、地域の総合スポーツクラブ、スポーツ少年団、プロチーム、大学、民間企業、文化芸術団体などを想定している。課題としては、移行先がない場合やグラウンド、運動施設、文化活動施設が少ないこと。指導者が教師と同様に生徒の安全や心身の健康に配慮し適切に指導することは、大変難しいことと考えている。また、費用や送迎などの問題もある。今後、国のガイドラインや県の検討会議を注視し、先行実施している市町



滑川中学校女子駅伝チーム県大会初優勝！男子は6位の好成績！

問 保護者の意見を聴いているのか、それとも今後設ける機会があるのか。

答 今後示される国・県の指針等に基づいて進めていく。

他の質問 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放送終了後の取組

問 町内集会所にAED設置 予定は

答 常設ではなく貸出方式で 対応する



おざわ みのる 議員
小澤 実

問 AED（自動体外式除細動器）は、不整脈等により急に倒れ意識のない方に、コンピュータによって心臓のリズムを自動的に調べて、電気ショックを加える装置で、集会場にAEDの必要不可欠。設置予定は。

答 集会場の利用率や、夜間施設されていること、設置に関わる費用等が発生するため、その費用を地元においていただくか町で負担するのかなど、問題が予想されるので、集会場に常設設置ではなく貸出方式とする。今後、住民へは広報やホームページで周知する。

問 24時間対応可能な、AED使用体制の拡充はとれるか。

答 24時間使用可能なAEDは役場警備員室、祝祭日の昼間は日直室で年間を通して24時間使用可能。今後、住民へは広報やホームページで周知する。

問 24時間対応可能な、電源レス屋外型AED収納ボックス設置と町内コンビニAED設置依頼対応は。

答 コンビニや他の施設での24時間対応可能なボックス設置については、運営している自治体を調査し、町で導入可能かを検討する。

問 町内のAED普及啓発についてと、設置AEDの管理と研修会実施は。

答 町が設置している

AEDはリースで借り上げ、管理はその業者に依頼。講習会は町独自ではなく、比企消防本部が実施。一般も参加できるので町ホームページなどでも案内する。

問 当直室でのAED貸出しで、多数住民からの借用申請が殺到した場合は。

答 現在では、需要想定ができておらず、今後、需要に応じて複数購入を検討する。

問 町の役場職員で普通救命講習1の受講修了者は。

答 39人が受講終了者、全職員135人中の29%が受講している。

羽尾地区の将来のまちづくりは

問 アンケート結果を踏まえて、現在の進捗状況は。

答 町づくりのための事業が必要との回答が多いが、反対や慎重な意見もあり、県や関係機関と調整しながら新たな方策を検討する。



森林公園駅北口周囲の整地された開発場所

問 今後、地域住民の説明会開催予定は。

答 町の重要施策であり、新たな手法や計画を示せるようになった時点で開催する。

問 森林公園駅北口の市街化されたまちづくりは。

答 町の玄関口であり、輝かしい町づくりは必要であるが、社会情勢や町の財政状況を踏まえて検討する。

問 今後の開発事業者との打ち合わせについて。

答 1000㎡以上の非自己住宅の開発行為の場合、幅員6mの道路付けや消防水利の整備等、内容を細かく規定している。



うちだ としお
内田 敏雄 議員

問 土地持ち非農家が増えて水利組合の弱体化が進んでいるが

答 地域の皆様と意見交換しながら問題可決を図りたい

水利組合が弱体化しているが農業施策は

問 町では圃場整備事業を推進してきて農業の集約化が進んでいる。他方で、土地持ち非農家が増え水利組合などの生産団体の弱体化が進み、共同作業によるため池や水路の維持が難しくなってきた。その対策について伺う。また、農業の6次産業化への推進施策として、道の駅の設置の考えはあるか。

答 谷津沿の維持管理は、1000年以上培われてきた地域農業の根幹が揺らぐ問題であり、産業振興課のみで対応できる問題ではなく、農家



遊休農地

の皆様や地域の代表である区長さんをはじめ農業委員・農地利用最適化推進委員や議会議員など、地域全体で考えていかなければならない問題と認識している。地域の皆様と意見交換等を行って問題可決に当たっていきたい。道の駅設置については駐車場や設備等の適用要件が規定されており、国庫補助があるものの原則として用地と建物は地元自治体で整備する必要がある。現多大なコストがかかる。現在、滑川町は既存の老朽化した公共施設の整備をどのように行うかという大きな課題を抱えている。したがって現時点では道の駅整備についての考えはない。

不法投棄対策の現状は

問 町内のいたるところで不法投棄が目につく。廃棄物処理法では、不法投棄されたゴミは不法投棄した者を特定できない場合、土地の所有者が自費で処分しなくてはならないと規定されている。町の不法投棄の現状と対策の概要と実績について伺う。

答 町内の不法投棄の現状は、山間部や関越道の側道での情報が町に寄せられている。町では不法投棄の防止、不法投棄物の回収やごみ集積

場の維持清掃等のため、週2回の環境パトロールを実施している。令和3年度は、可燃物等の一般ごみが1387件、粗大ごみ等166件、環境課で直接対応が29件あり、令和4年度10月までで、一般可燃物等が847件、粗大ごみ等50件、環境課直接対応が10件ありました。防止対策として、環境パトロールのほか、看板の設置や監視カメラの設置をしている。監視カメラは昨年度より2台導入し、「監視カメラ設置中」の看板とともに設置して効果が上がっている。今後は増設を予定している。



不法投棄の現場

問 水泳授業を民間委託、 建設計画との整合性は

答 プール建設も継続検討



うえのはづき
上野 葉月 議員

コスト比較：プール建設・民間委託等

	費用	備考	メモ
宮前小学校	3億2300万円	H27 実施設計	解体処分費除く。体育館との複合施設、北側斜面が予定地で、傾斜地のため造成工事・町道の付替え等があり通常より高額
福田小学校 月の輪小学校	約6900万円 約1億5500万円	H20-21 建設 H22年 創立	グラウンド拡張工事費に一部プール建設関連費用が含まれる PFI 事業による一括工事。プール単独の費用ではない
民間委託	800万円/年	2億4000万円/30年	予定額：計画より低額で契約協議中
プール維持管理費	1560万円/年	3億3860万円/30年	耐用年数 30 年として試算。他校費用平均より算出。
埼玉中部資源循環組合	3790万円	2015-2019年(解散)	吉見ごみ処理施設計画の損失額。人件費は含まない。
農村公園(サッカー場)予定地	4800万円	2013-2021年事業	両表地区土地改良事業にて土地 24,300 m ² を町が購入。現在、未利用地で土砂置場として使用。
南部小(仮)建設予定地	13億5625万円	実際負担額 4億4634万円	昭和 61 年から構想あり。現在、目的外使用 (フジミ工研(株)へ 1400 万円/年で貸出)

- ◆長期的には月の輪小・福田小・東松山市内小学校が同じ問題に直面する中、宮前小だけが民間委託先を確保できるのか
- ◆滑川幼稚園利用者が激減する中、幼稚園拡張を前提とした旧計画を廃し、現在地に再建設で計画すれば建設費用は減額できるのでは
- ◆長期施設整備計画との整合性や将来計画が不十分なまま進めては、過去の失敗の繰り返しになってしまうのでは

問 新型コロナワクチン
国は8億8200万

答 現時点で申出はない。申出があった場合は安易に受けることなく必要性・教育効果を検討し判断する。

問 ゲノム編集トマト苗を企業が福祉施設・小学校へ無償配布する計画が発表されたが、安全性が確立していない種子を、まず子どもが手にし、口にすることを危惧する。配布の有無を伺う。

答 整合性は取れている。プール建設も引き続き協議していく。

問 宮前小学校児童をスイミングスクールにバス送迎し、水泳指導を委託する予算計画である。複数の資料で宮前小学校のプールは新設計画があると書かれており、中止と書かれた資料はない。民間委託は、施設整備の既存計画と整合性は取れているのか。

問 学校でのマスク・黙食
財務省「社会保障」

答 何らかの検証の必要性は感じるが、町独自のアンケート等を行うことはしない。国・県が行うことがあればそれに従う。

問 新型コロナワクチン接種の効果
接種効果を把握するためにアンケートをすべき。

答 新たに始まった生後6か月〜4歳の対象者には、お知らせ文書を送付し希望者のみ接種券送付としている。

問 2兆4036億円分を購入し、キャンセル・海外供与分を含め使用したのは約半分。消費するためにワクチン接種は推奨されるだろう。マスク着用率・ワクチン接種率とも世界トップクラスであるのに、感染者数は世界一。ワクチン効果は低いと考えるのが妥当。対象者全員へ接種券を送るのではなく、希望者のみへ接種券を送る方式にすべき。



【マスクでは感染を防げず、長期着用には弊害がある】
 新型コロナウイルスの感染ルートは飛沫よりも微小なエアロゾル感染（空間を漂う）マスクと顔の隙間からも空気が出入りしている
 マスクの弊害：『マスク誘発疲労症候群（MIES）』
 隠れ酸欠による頭痛・無気力・集中力の低下等多くの症状
 チェス45,272件の試合からAI値で研究
 →マスクを着用するとパフォーマンスが21%低下
 着用2時間を超すとマスクは雑菌の温床となり溜め込んだ雑菌を拡散

答 国・県からの通知に基づき町でも随時、対策の確かな感染対策としてマスク着用の位置づけは変更しない。マスク着用有無で差別をしないことも引き続き指導する。文部科学省の衛生管理マニュアルに従い、飛沫を飛ばさないための対応をしていく。

問 資料によれば、新型コロナウイルスは季節性インフルエンザより重症化率・致死率ともに低い。学校内でのマスク着用・給食時の黙食をはじめ、諸活動をコロナ前に戻すべき。



問 太陽光発電施設は住民が反対の場合は認めないで

答 建設を禁止するための条例ではない



A社が説明会を行った太陽光施設予定地

この地でも建設が予定されている

白馬保育園

福田地区 白い馬付近の太陽光建設計画

問 太陽光発電建設の規制に踏み込む条例の改正を

福田地区で条例初となる「説明会」が行われている。その中で住民の不安が出されている。「保育園

の周辺の自然環境が台無しになる」「太陽光パネルはできてしまえば数十年もそのままになり」「あとは野となれ」になる」等。現条例では、説明会で事業計画を説明すれば反対の声があっても進めることができている。本条例の改善を求め、現在、町内で未稼働の太陽光発電は60件あり60か所の太陽光発電の申請がされることになる。①住民が明らかに反対を表明している ②事業者が住民との信頼関係を築く意思が認められない ③事業者や施工管理者が過去や現在違法行為を行っている」と認められる場合、等の場合は許可すべきではない。町は住民の利益のために考える必要があるのではないか。

答 本条例は太陽光設備の適正な設置及び維持管理及び撤去について定めるものであり、太陽光設備の設置の禁止をするための条例ではない。町が計画を受理できない場合は、①関係法令の整理ができていないもの ②役場の関係各課との事前協議が終了していないものだ。本条例については今後問題点があれば改正

していきたい。

給食の地産地消を進めるため町独自の調理方式を

問 給食の質の問題は、かねてから声が上がっている。お米とあわせて野菜などの食材も地産地消で行うためにも、現在の全面委託方式から町独自の調理方式への移行を検討すべきだ。

答 現在の方式では地産地消の推進、食育への取組といった点に課題がある。直営方式には大きな財政負担が生じるため早期の切替は困難だ。

給食の食べ残しはたい肥として資源化を

問 給食の食べ残しは町の財産として「たい肥化」し最後まで町のために使われることを求める。

答 食品残渣を処理できる業者や施設がないため困難。

学校図書館に新聞を

問 選挙権年齢の引下げ

に伴い新聞の活用が求められている。学校図書館の実態は。

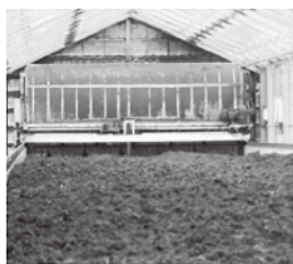
答 校内組織を設け、学校図書館の円滑な運営を図るよう努めている。今後も新聞に触れる機会を確保していきたい。

大塚町長の平和への姿勢

問 大塚町長の平和行政に関する方針と決意を。

答 戦争への足音がかつてないほど高まっている。今後も、町が取り組む平和政策にご理解、ご協力を。

生ごみから肥料をつくる長野県高山村



生ごみと豚糞、落ち葉などを混ぜながら時間をかけて発酵させる



肥料となった生ごみ



委員長の一言

実るほど頭(こうべ)を垂れる稲穂かな
 中身の熟した稲穂ほどその重みで頭が
 下がる、この言葉はそんな稲穂の様子か
 ら、知識や徳を積んだ人ほど謙虚な人間
 になるという意味が込められています。
 日々の生活の中で知識や経験を得るこ
 とは容易ではなく、私のような凡人には
 なかなか重い言葉です。
 ですが、徳を積むことはそう難しくあ
 りません。まずは『一人一人が謙虚に相
 手を思いやること』を意識してみるだけ
 で変化が出るのではないのでしょうか。
 簡単なことから積み重ねて充実した一
 年を過ごしましょう。

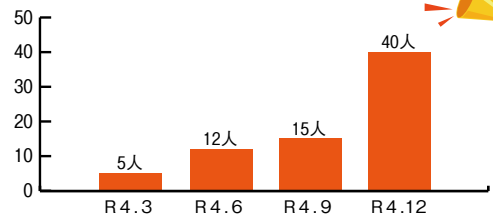


本年もよろしくお願いたします

昨年12月議会は、大塚新町長を迎えての
 初めての議会となりました。
 勢至堂の創建は1196年に伝えら
 れ、比企氏が活躍した時代と重なります。
 勢至菩薩にお仕えするうさぎがお堂を
 守ります。昔から月輪ではうさぎを決し
 て食べない、飼わない、という言い伝え
 があります。(勢至堂 狛うさぎ)

まちの未来が見える
 議会傍聴においでください
 次の定例会予定は
 3月7日(火)～

令和4年3月～令和4年12月までの
 傍聴者数



編集後記

12月議会は、大塚新町長の第1回議
 会ということで、傍聴席が満員になる
 中、開始されました。
 新町長の挨拶の中で、公約の遠距離
 通学児童解消に向け「スクールバス検
 討委員会」が発足したという挨拶があ
 りました。議会としては、長年の懸案
 がやっとな解消できると期待しています。
 今年の年末年始は、コロナ第8波感
 染拡大とインフルエンザ感染が重な
 り、大変厳しい年明けになりました。
 また、ウクライナ紛争も終息せず、同
 じような紛争が各地で想定され、大規
 模な自然災害の可能性もあり、自助・
 共助・公助を一層充実させ、健康、安
 全を第一にする年にしていただきたい
 と思います。
 今年もよろしくお願いたします。
 (上野 廣)

- 【編集】
 議会広報発行対策
 特別委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 宮島 一夫 |
| 副委員長 | 阿部 弘明 |
| 委員 | 上野 廣 |
| 委員 | 上野 葉月 |
| 委員 | 内田 敏雄 |
| 委員 | 吉野 正浩 |
| 委員 | 紫藤 明 |